



# やまびこだより

## 1. いよいよ高校入試におきて！

夏の暑さからようやく解放され、秋を感じられるようになりました。読書の秋、行楽の秋、勉学の秋、スポーツの秋、食欲の秋……

秋の深まりとともに中学3年生にとっては進路決定に向けての大切な時期になりました。みなさんが自信を持って自ら高校を選択し、入試に臨めるように、やまびこでもサポートしていきたいと考えています。

また、期末テストを控え、あわただしい11月ですが、県立神出学園への所外学習やさつまいもの収穫、クリスマス会の企画など、楽しい行事も予定しています。

しっかり体調管理をし、短い秋を満喫しましょう。



## 2. 11月の行事や体験活動（都合により変更する場合があります。）

日	曜日	午前	午後	日	曜日	午前	午後
1	金	県立神出学園		18	月	3年期末テスト(西)	ものづくり
5	火	教英語		19	火	教英語	
6	水	やまびこ力UP (さつまいもの収穫)		20	水	やまびこ力UP (クリスマス会について)	学習会 (中学生のみ)
7	木	教国語		21	木	期末テスト1・2年生 (東・天)	
8	金		スポーツ	22	金	期末テスト1・2年生 (東・天)	スポーツ
11	月		教数学	25	月		教数学
12	火	教英語		26	火	教英語	
13	水	やまびこ力UP (タブレット学習)	学習会 (中学生のみ)	27	水	期末テスト1・2年生 (西)	3年生懇談会
14	木	3年期末テスト (全)		28	木	期末テスト1・2年生 (西・南・北・松・荒・笹)	3年生懇談会
15	金	3年期末テスト (全)	スポーツ	29	金	期末テスト1・2年生 (西・南・北・松・荒・笹)	スポーツ

※やまびこオンライン：毎週木曜日9：45～12：00 やまびこ通所生は誰でも参加できます。

※3年生個人懇談会は、11月27日(水)・28日(木)・12月4日(水)です。

ご多忙中とは存じますが是非ご参加下さい。

## 3. 第2回保護者会(10月23日)

講師：NPO 起立性調節障害 ピアネット Alice 代表 塩島玲子氏

テーマ：「不登校のこどもへの接し方」

23日の第2回保護者会では、ご自身のお子さんが不登校を経験され、2008年から「起立性調節障害」をテーマにボランティア団体を作り活動されている塩島玲子氏をお招きし、わが子の『不登校』をどう受け入れていけばよいのかを、ご自身の体験を踏まえてお話いただきました。

不登校児童生徒数は全国で約30万人。子どもたちの自己肯定感を育むためには、子どもの甘えを受け止めること。子どもを信じること。励ましのことばではなくネガティブな感情を受け止めること。子どもの心は、甘えと自立の繰り返しで成長することなどを、丁寧に語りかけるように話してくださいました。保護者の方々も、「そうそう、そうなのよ!・・・」と心の中でうなずき、共有し共感し、勇気をもらえた講演でした。

最後に紹介されたある男の子のことばです。「僕を理解してくれなくていいから、ありのままの僕を受け入れてほしい。」「やまびこ」においても、一人ひとりの子どもをありのままに認め、かかわりを持っていきたいと思えます。

## 4. 10月の行事や体験活動

### ①介在教育（2日） — 動物ふれあい体験教室 —

今年度も、犬のゆうくんがやまびこにやってきてくれました。ゆうくんの足が3本になった経緯を聞かせていただきました。また、「YELLOW DOG」（黄色いリボンや小物などをリードに付けることで「飼い主さん以外の人や他のワンちゃんに近づいてほしくないよ」と示している犬のこと）についても教えていただきました。その後、聴診器を使ってゆうくんの心臓の音を聴かせてもらいました。

以下は、子どもたちの感想です。「去年は脚が4本あったのに、今日会ってみると脚が3本になっていて元気が心配でしたが、走っていて元気そうで安心しました。」「イエロードッグについても再度学んだので忘れないようにします。」「ゆうくんの心臓の音は早いということを知りました。」「足が1本なくなってしまっても、元気そうで、歩き走り、頑張っていることに勇気をもらいました。」参加した子どもたちは、なでてみたり、一緒に走ってみたり、触れ合いを存分に楽しみ、かつ生命の尊さを知る体験となりました。

### ②食育（9日）

第3回の食育は、調理実習に向けて作り方を教えていただきました。準備して下さったレシピとパワーポイントで説明を受ける子どもたちは真剣そのものでした。当日のグループ分けを発表し、3班に分かれ、主食のバターチキンカレー（インド）、おかずのタージーパイ（台湾）とゴイクオン（ベトナム）を作る班を決めました。デザートのカシューパフ（台湾）に入れる芋圓（ユウユエン）は、タージーパイの班が担当しました。豆花（トウファ）は各班それぞれで作ることになりました。

### ③金融教育（16日）

「お金」について子どもたちと学習しました。人生において「お金」は、なくてはならないものです。

講師の先生の夢は、「みんなが、お金という道具と上手につき合い、思い描いた人生を歩めるようにすること」だそうです。物を買うときの「価値」、それは人それぞれです。「価値観」とは、あなたが「何が好きか」ということです。「労働の対価」としての「賃金」。世界中の人々の協力があって物が作られ、物は流れ、物の値段が決まり、物を買ひ、物を手にすることができるということを忘れず、感謝と一緒にお金を使って欲しい。「お金はありがとうの印」ということばを子どもたちに伝えていただきました。

### ④食育・調理実習（18日）

子どもたちが心待ちにしていた調理実習。バスで中学校給食センターに向かい、調理実習開始。教えていただいたとおりに、各班、調理器具を出し、食材を調理台に並べ、手分けして野菜を洗い切りはじめました。米を洗い炊飯器にセット。折角だからとインディカ米を一釜分準備していただきました。カレー担当班の調理台からは、時間とともにいい香りが漂ってきます。ゴイクオン（ベトナム風春巻き）の班は、食材を細切りにするのが大変そうです。タージーパイの班は、鶏むね肉を麺棒でたたき薄くしたものに、下味をつけ、粉をまぶして揚げていきました。出来上がった料理は、写真撮影をし、おいしく味わいました。子どもたちは後片付けも慣れたもので、みんなでするとあっという間に終わり帰路につきました。

「美味しかったね!」「家でも作りたい!」とロタに話していました。



### ⑤ものづくり（21日）

今回で第6回目になる「ものづくり」は、「ガリガリトンボと松ぼっくりのモンスター」を教えていただきました。「ガリガリトンボ」は、木をこすり合わせると先端のプロペラが回る仕組みです。また、「松ぼっくりのモンスター」は、松ぼっくりに針金を巻き付け、手足や目を付け、帽子と蝶ネクタイを付けて、個性豊かなモンスターが出来上がりました。



### ⑥やまびこカ Up 天体（23日） 伊丹市こども文化科学館

最近テレビでも話題になっている「ほうき星」（正式には、<sup>ツチンシャン</sup>紫金山・<sup>すいせい</sup>アトラス彗星）を宝塚市で撮影した写真を見せていただきました。また、月の動画や話をクイズ形式でいろいろ聞かせていただきました。「月まで新幹線で行くとしたら何日かかるでしょう?」というクイズでは、子どもたちも興味津々…答えは「50日」だそうです。

参加した子どもたちからは、「小学生の時にプラネタリウムに行き、興味があったので、久しぶりに星を見て心が安らぎました。」「星の色で温度や年齢が分かり、星の集まりの銀河・星雲が2兆個もあるなんて、とてもロマンがあると感じました。」「今まで星にあまり興味がありませんでしたが、今日、宇宙の動画を観てきれいだなあと思いました。」といった感想が聞かれました。機会があれば、『星座表』という無料アプリで宇宙をのぞいてみてはいかがでしょうか。

### ⑦スポーツ（4日・11日・25日）

スポーツの秋にふさわしく、10月もみんなでスポーツを楽しみました。4日と11日はスワンホール体育館でバドミントン、25日は園庭でバレーボールとグラウンドゴルフを楽しみました。